



2025 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 キーコーヒー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 柴田 裕
(コード番号 2594 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 福田 厚
(電話番号 03-3433-3311 (代))

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応についてのお知らせ

当社は、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るべく、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析・評価した上で、改善に向けた方針や取り組み等を本日策定しましたのでお知らせします。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご覧ください。

以 上



コーヒーという情熱

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

キーコーヒー株式会社

2025年5月15日

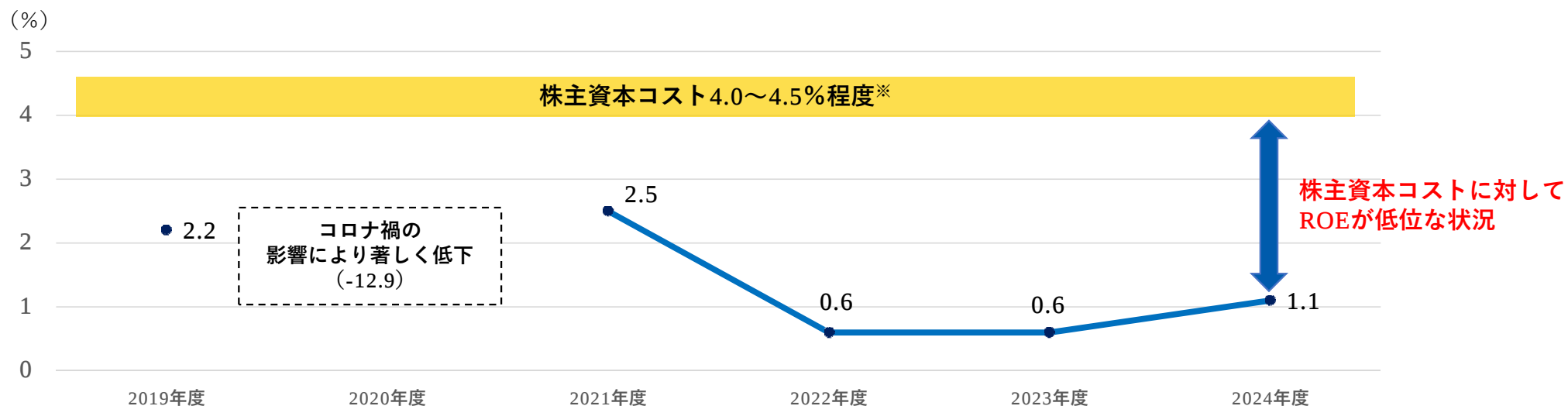
資本コストと資本収益性に対する現状認識



コーヒーという情熱

当社の資本収益性（ROE）は低位な状況で推移しており、株主資本コストを大幅に下回っているものと認識している。

■ROEと株主資本コストの推移



※計算式（CAPMにより算出）：株主資本コスト＝リスクフリーレート＋ β ×市場リスクプレミアム
株主資本コストの把握については、機関投資家との対話も踏まえている。

市場からの評価に対する現状認識

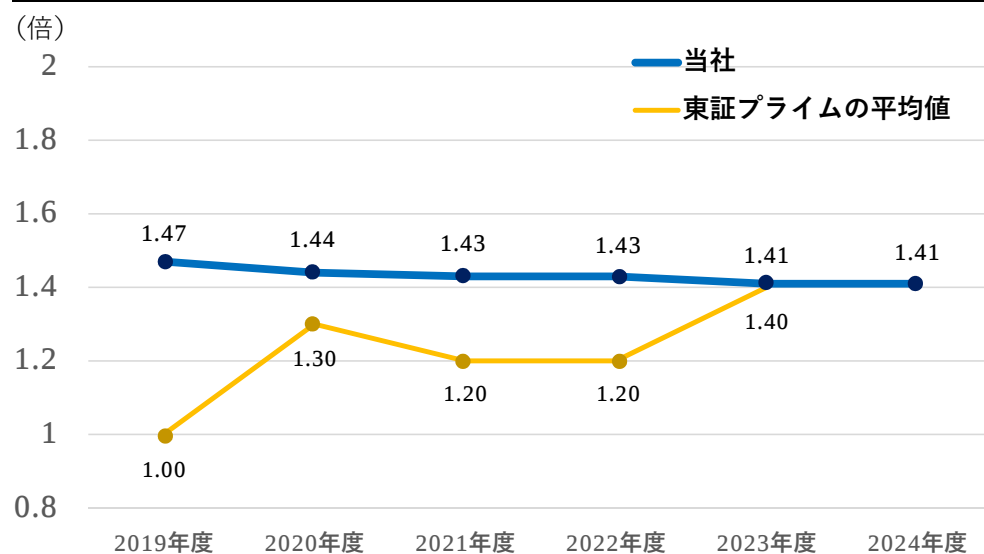


コーヒーという情熱

PBRは東証プライムの平均値以上にて安定的に推移している。

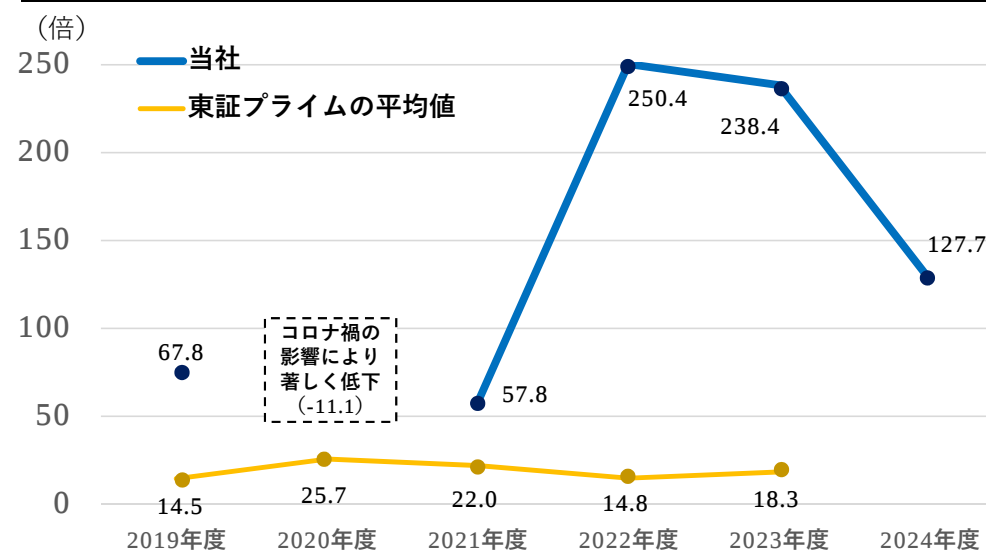
ROEが低位であるにもかかわらず、PBRが1.0倍を超えている要因として、PER（成長期待）が高いためであり、市場からは当社の将来的な成長可能性やサステナビリティを含めた当社事業の社会的意義を評価いただいていると認識している。今後はROEの向上が当社の重点課題になる。

■PBRの推移



※2021年度までは東証一部の数値

■PERの推移

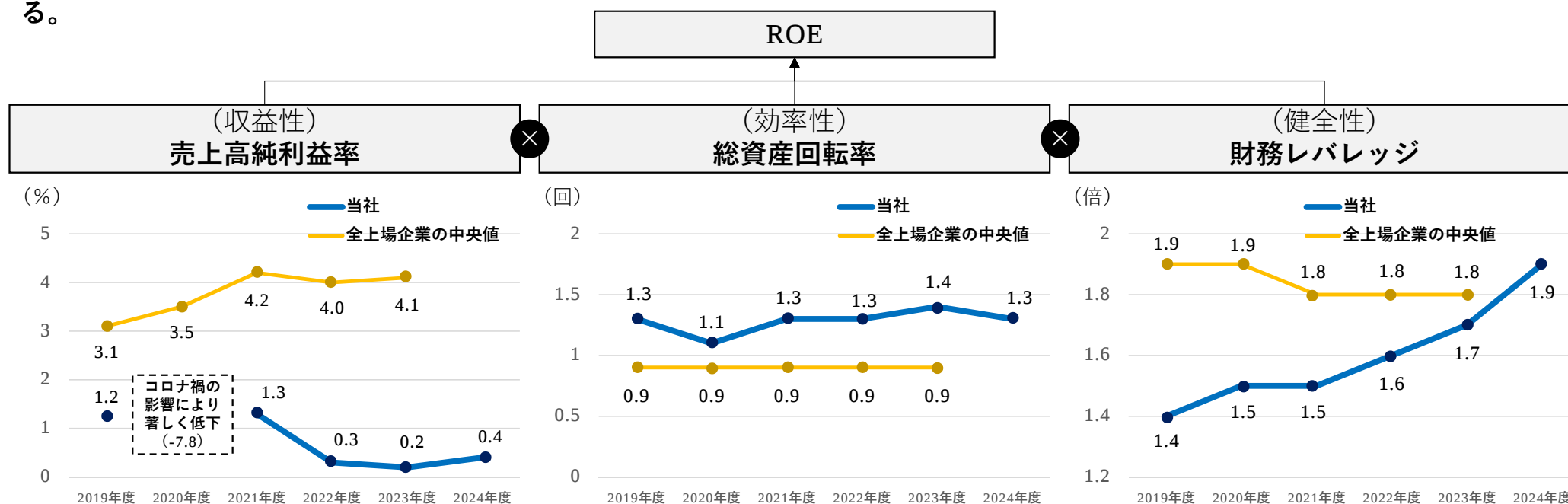


当社の重点課題



コーヒーという情熱

総資産回転率や財務レバレッジにおいては、全上場企業の中央値並みではあるものの、売上高純利益率が市場と比較して大きく劣後しており、ROEが低位となっている要因である。今後ROEの向上に向けて売上高純利益率の改善が当社の重点課題であり、当社事業の社会的意義を継続しながら、収益性を高めるための当社らしいアクションの実行が求められると認識している。



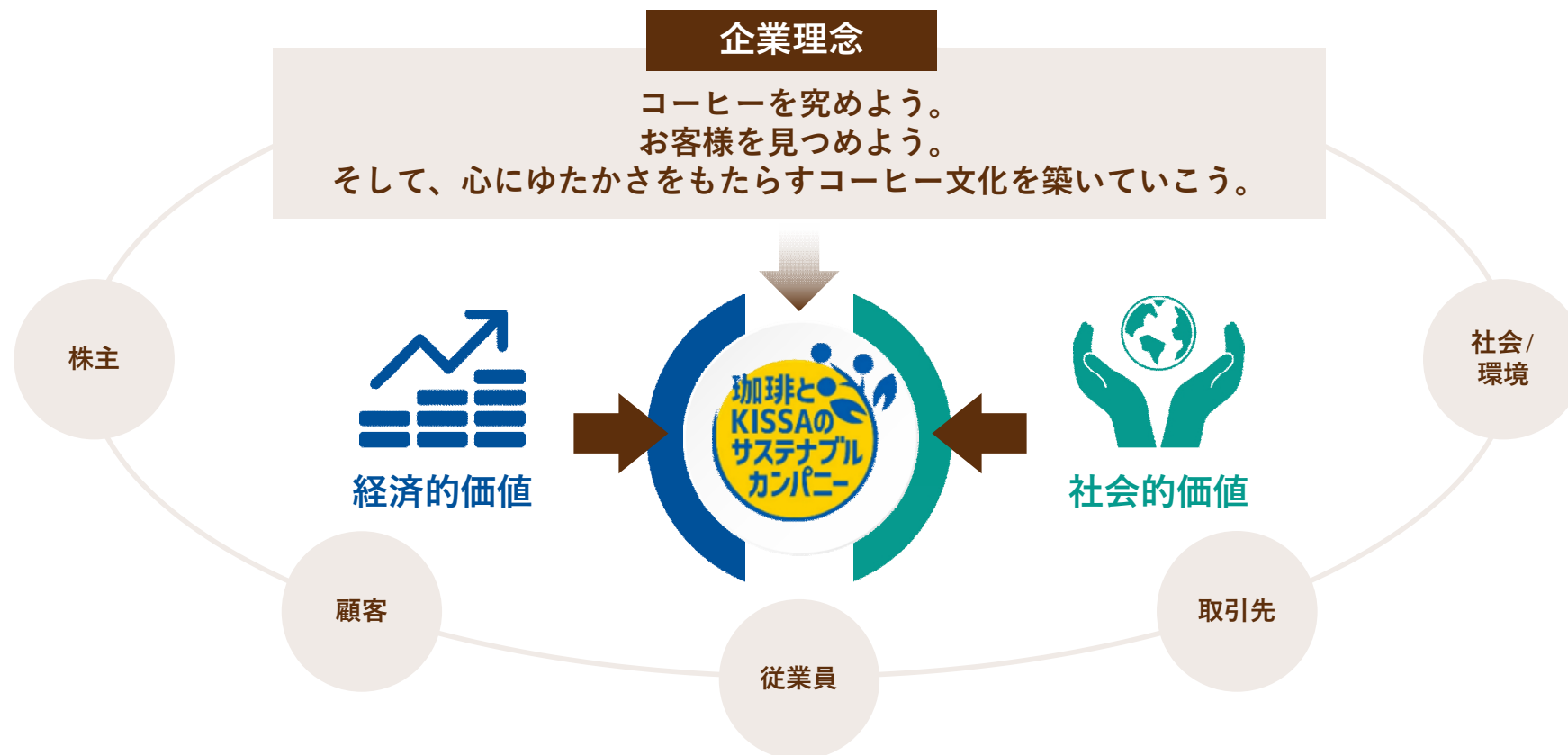
➡ 収益改善の取り組みを重点的に進める必要がある。

2030年のありたい姿



コーヒーという情熱

当社は企業理念に基づき、社会的価値と経済的価値を両立させ、「珈琲とKISSAのサステナブルカンパニー」として、あらゆるステークホルダーに対し価値を提供する会社であり続ける。

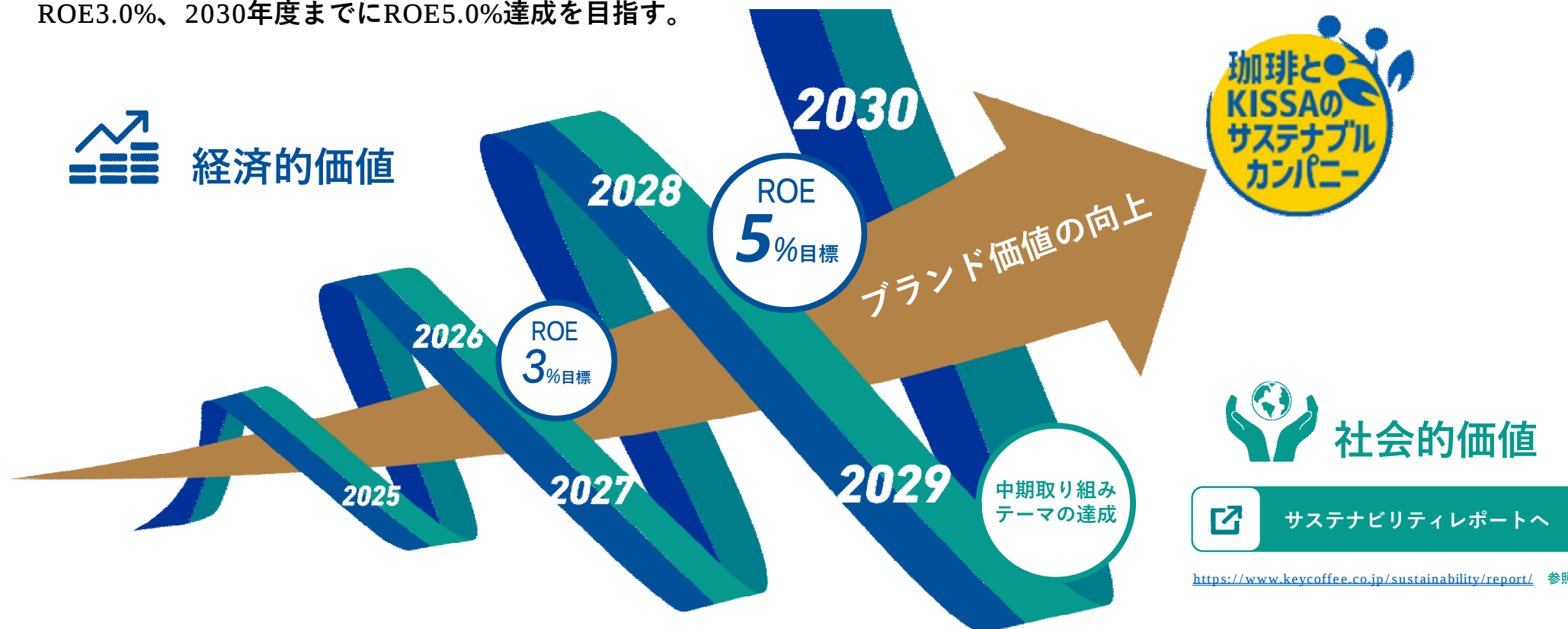


2030年に向けた戦略の方向性



コーヒーという情熱

「品質第一主義」のもと、時代の求めるおいしさを常に探求し、社会的価値と経済的価値の両輪を踏まえた経営を行うことにより、キーコーヒーブランド価値を向上させ、2030年のありたい姿を達成する。経済的価値の指標として、2027年度までにROE3.0%、2030年度までにROE5.0%達成を目指す。



ROE向上に向けた取り組みの方向性



コーヒーという情熱

当社は「収益力強化」「経営基盤強化」「グループ総合力強化」に取り組み、社会的価値と経済的価値を高めることにより、ROE向上を目指す。



経済的価値



社会的価値

収益力強化



顧客のニーズに応じた
商品・サービスの提供

新規事業/事業領域の拡大

経営基盤強化



業務効率の改善

人的資本経営の加速

グループ総合力強化



事業ポートフォリオの
選択と集中

グループ連携強化



<本資料に関する注意事項>

- 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、記載されている将来の見通し等は、資料作成時点で入手可能な情報および合理的と判断される一定の前提に基づいています。これらの前提には不確実性が含まれており、将来の数値や施策の実現を確約・保証するものではありません。実際の結果は経済情勢、市場環境、為替や原材料価格の変動、自然災害等、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。また、当社はこれらの情報を将来的に更新または修正する義務を負うものではありません。
- 市場に関する情報は、正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行っていただきますようお願い申し上げます。また、本資料に基づいて発生したいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。
- 当社の事前の許可なく、本資料の全部または一部を複製・転写・配布することを禁じます。